

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 協立電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 雅寛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 中木 照雄

TEL 054-288-8888

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	13,988	△1.4	409	△22.5	501	△24.6	308	△20.7
25年6月期第2四半期	14,181	8.3	528	88.6	664	98.7	389	167.6

(注) 包括利益 26年6月期第2四半期 457百万円 (△19.6%) 25年6月期第2四半期 568百万円 (938.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	78.25	—
25年6月期第2四半期	98.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年6月期第2四半期	21,475		7,692		34.4	
25年6月期	18,280		7,426		39.1	

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 7,389百万円 25年6月期 7,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	32.50	32.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	3.6	800	31.8	1,000	0.9	500	△16.7	127.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P4「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	4,369,200 株	25年6月期	4,369,200 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	457,656 株	25年6月期	402,865 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	3,945,341 株	25年6月期2Q	3,952,425 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、アベノミクスの効果による円安・株高が定着してきており、国内消費は回復傾向であります。製造業においては海外経済が弱めに推移していることから輸出が伸び悩んでいることに加え、我が国経済の将来にも不安要素が多いことから国内設備投資には依然として慎重姿勢が続いている一方、円安にも拘らず海外への設備投資は積極姿勢が続く状態で推移しました。

当社グループとしましては、斯様なビジネス環境下において、この10余年にて構築した中国、東南アジアを中心とした海外ネットワークをフルに活かし、我が国製造業の海外への製造拠点移管により発生する新たな設備投資需要を積極的に取り込む努力を続けてまいりましたが、当第2四半期連結累計期間は受渡の谷間に入ったことで海外大型案件の売上が少なかったこと、国内案件も引合・受注段階は活性化しつつあるものの、売上計上までは至らなかった案件が多かったこと等より前年同四半期と比較し、若干の減収・減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は139億88百万円(前年同四半期比1.4%の減)となり、損益面としましては、営業利益が4億9百万円(同22.5%の減)、経常利益が5億1百万円(同24.6%の減)、四半期純利益が3億8百万円(同20.7%の減)となりました。これはいずれも期初発表済の平成26年6月期の第2四半期(累計)連結業績予想に織り込み済のものです。

なお、当社のセグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、スマートグリッド規格対応の初めての実用化に成功したPLC技術新製品「グリッド・グリーン」等環境・省エネ関連取引やX線を用いた最新鋭の半導体基板検査装置等で取引を伸ばすことができましたが、当第2四半期連結累計期間が大型海外プロジェクトの受渡の谷間となり、海外案件の売上が落ち込んだことから、セグメント全体としては減収・減益となりました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は49億95百万円(前年同四半期比16.5%の減)、営業利益は1億81百万円(同39.2%の減)となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気動向に左右されにくく安定的な分野であります。当第2四半期連結累計期間においては試験研究のための科学分析機器や省力化のためのロボット等の取引が伸張しましたが、国内での生産拡大のための設備投資が不活発であったことから利幅が薄くなり、セグメント全体としては増収にはなったものの若干の減益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は89億54百万円(前年同四半期比9.7%の増)、営業利益は3億64百万円(同2.6%の減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計額は214億75百万円で、前連結会計年度末に比べ31億95百万円の増加となりました。これは主として取引伸張により受取手形及び売掛金が27億76百万円増加したこと、株価の上昇等により投資有価証券が2億64百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が137億83百万円で、前連結会計年度末に比べ29億29百万円の増加となりました。これは主として取引伸張により支払手形及び買掛金が18億40百万円増加したこと、取引資金の増加に伴う短期借入金の増加等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が76億92百万円で、前連結会計年度末に比べ2億65百万円の増加となりました。これは主として四半期純利益が3億8百万円あったこと、株高によりその他有価証券評価差額金が1億27百万円増加したこと等の増加要因が、配当を1億21百万円実施したこと等の減少要因を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現下の世界主要国の経済情勢は、米国経済が順調に拡大していること、欧州経済も安定を取り戻していること等先進国経済は緩やかに拡大しておりますが、中国経済が減速していること、東南アジア諸国も国により事情は異なりますが、政情不安や通貨下落対応の利上げ等による経済の減速等により、新興国経済は成長のスピードを落としている状況であります。

一方我が国経済の足元は消費の拡大に牽引される形で回復傾向が続いており、生産も拡大しておりますが、生産の拡大が設備投資の拡大に繋がるには今しばらく時間がかかる状況です。

斯様な環境下、当社グループは我が国製造業の海外への製造拠点移転により発生する新規需要を当社グループの海外子会社ネットワークをフルに活かして積極的に取り込んでおり、特にここ近年拠点を設立したベトナム及びインドネシアでは今後大きな取引拡大が期待できます。

また国内においても、省エネ・省電力が社会の大きな流れであることから時流に乗った自社製品の開発を心掛けており、スマートグリッド技術に当社グループが得意とするインテリジェントFA技術を融合させ、電気器具の使用環境により最適な電気使用量を自動調整する「グリッド・グリーン」やNEDOとの共同研究である新エネルギーの発電を行う越波式波力発電装置の開発を行い、各方面から注目されると共に好評を得ています。またクラウドサービスとインターネット回線で繋ぐことにより遠隔地の情報が画像または計測データという形でユーザーに提供できる当社で初めてBtoCビジネスモデルに進出した新製品「KDLinX」も発売を開始、加えて最新鋭の画像技術を駆使した半導体基板検査装置も大きな反響を呼んでおり、これらの製品群が今後の業績を確実に押し上げていくものと考えております。

以上により、平成26年6月期の通期業績予想につきましては、平成25年8月9日の決算短信にて発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	714,723	801,371
受取手形及び売掛金	7,929,702	10,705,897
有価証券	796,758	551,124
商品及び製品	338,718	359,708
仕掛品	435,025	422,993
原材料	555,371	527,126
その他	420,146	565,350
貸倒引当金	△60,278	△61,905
流動資産合計	11,130,168	13,871,666
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,338,939	4,460,901
その他(純額)	930,023	961,631
有形固定資産合計	5,268,963	5,422,532
無形固定資産		
	76,502	100,074
投資その他の資産		
投資有価証券	1,298,013	1,562,759
その他	590,302	602,924
貸倒引当金	△83,608	△84,249
投資その他の資産合計	1,804,708	2,081,433
固定資産合計	7,150,174	7,604,040
資産合計	18,280,343	21,475,707
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,929,817	7,769,829
短期借入金	3,300,000	4,200,000
1年内返済予定の長期借入金	27,861	29,022
未払法人税等	230,547	221,770
賞与引当金	115,729	92,505
役員賞与引当金	43,070	—
その他	492,086	758,116
流動負債合計	10,139,111	13,071,243
固定負債		
長期借入金	48,093	27,660
退職給付引当金	142,361	145,997
負ののれん	3,634	1,817
その他	520,197	536,322
固定負債合計	714,286	711,797
負債合計	10,853,398	13,783,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,832,110	1,834,290
利益剰余金	4,300,465	4,490,202
自己株式	△483,135	△562,014
株主資本合計	7,090,880	7,203,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,679	185,762
その他の包括利益累計額合計	58,679	185,762
少数株主持分	277,384	302,985
純資産合計	7,426,944	7,692,666
負債純資産合計	18,280,343	21,475,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	14,181,279	13,988,250
売上原価	11,947,492	11,857,337
売上総利益	2,233,787	2,130,913
販売費及び一般管理費	1,705,069	1,721,318
営業利益	528,717	409,594
営業外収益		
受取利息	3,743	6,187
受取配当金	15,271	11,764
仕入割引	16,329	15,864
持分法による投資利益	8,238	8,398
負ののれん償却額	1,817	1,817
助成金収入	30,266	7,736
為替差益	50,826	43,444
雑収入	24,480	12,071
営業外収益合計	150,973	107,284
営業外費用		
支払利息	12,299	9,729
手形売却損	667	1,990
売上割引	1,771	1,441
雑損失	—	2,295
営業外費用合計	14,738	15,457
経常利益	664,952	501,421
特別利益		
固定資産売却益	151	—
投資有価証券売却益	20,814	31,232
特別利益合計	20,966	31,232
特別損失		
固定資産除却損	7,178	3,662
固定資産売却損	45	532
その他	14	—
特別損失合計	7,237	4,194
税金等調整前四半期純利益	678,681	528,459
法人税等	266,487	214,206
少数株主損益調整前四半期純利益	412,194	314,253
少数株主利益	23,026	5,526
四半期純利益	389,167	308,727

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	412,194	314,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	155,909	142,768
持分法適用会社に対する持分相当額	88	△15
その他の包括利益合計	155,997	142,752
四半期包括利益	568,192	457,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534,677	435,809
少数株主に係る四半期包括利益	33,514	21,195

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	678,681	528,459
減価償却費	79,120	77,256
負ののれん償却額	△1,817	△1,817
持分法による投資損益(△は益)	△8,238	△8,398
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,843	2,269
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,733	3,636
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,908	△23,224
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,110	△43,070
受取利息及び受取配当金	△19,015	△17,951
支払利息	12,299	9,729
有形固定資産売却損益(△は益)	△106	532
有形固定資産除却損	7,178	3,662
投資有価証券売却損益(△は益)	△20,814	△31,232
売上債権の増減額(△は増加)	△87,063	△2,776,195
たな卸資産の増減額(△は増加)	△295,892	19,287
仕入債務の増減額(△は減少)	29,995	1,840,012
その他	△231,742	71,940
小計	88,456	△345,103
利息及び配当金の受取額	17,417	15,951
利息の支払額	△12,299	△9,729
法人税等の支払額	△270,049	△206,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	△176,474	△545,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△79,505	△232,324
有形固定資産の売却による収入	181	22
無形固定資産の取得による支出	△12,317	△39,899
有価証券の取得による支出	△199,548	△99,918
有価証券の償還による収入	199,548	99,918
定期預金の預入による支出	△19,000	△16,000
定期預金の払戻による収入	23,000	17,000
投資有価証券の取得による支出	△236,591	△161,925
投資有価証券の売却による収入	343,701	156,329
貸付けによる支出	△282,360	△289,083
貸付金の回収による収入	178,279	235,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,612	△330,070

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,700,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△19,314	△19,272
長期未払金の返済による支出	△6,208	△6,219
自己株式の取得による支出	△147	△96,151
自己株式の売却による収入	19,348	19,452
配当金の支払額	△89,989	△118,315
少数株主への配当金の支払額	△4,975	△3,980
少数株主からの払込みによる収入	2,800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,601,514	675,514
現金及び現金同等物に係る換算差額	57,404	41,693
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,397,832	△157,985
現金及び現金同等物の期首残高	965,590	1,498,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,363,422	1,340,995

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,986,639	8,160,873	14,147,513	33,766	14,181,279
セグメント間の内部売上高又は振替高	43,946	61,373	105,319	28,971	134,291
計	6,030,586	8,222,247	14,252,833	62,738	14,315,571
セグメント利益	299,540	374,680	674,221	41,892	716,114

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	674,221
「その他」の区分の利益	41,892
全社費用(注)	△187,397
四半期連結損益計算書の営業利益	528,717

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,995,922	8,954,732	13,950,655	37,595	13,988,250
セグメント間の内部売上高又は振替高	60,523	63,069	123,592	30,459	154,052
計	5,056,446	9,017,802	14,074,248	68,054	14,142,303
セグメント利益	181,999	364,875	546,875	48,549	595,425

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	546,875
「その他」の区分の利益	48,549
全社費用(注)	△185,830
四半期連結損益計算書の営業利益	409,594

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。